

第58期
中間事業報告書

平成17年4月1日 ▶ 平成17年9月30日

記録の未来を創造するティアック

TEAC

ホームページ

<http://www.teac.co.jp>

TEAC
ティアック株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

当社は平成17年9月30日をもちまして、第58期（平成17年4月1日から平成18年3月31日まで）の中間期を終了しましたので、ここにその概況をご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、原油高の影響が懸念されるなか、設備投資、個人消費など国内需要が安定的に上向き、緩やかな回復が継続し、米国景気も内需を中心に堅調のまま推移しました。

このような状況下において、周辺機器事業の売上高は242億1千6百万円（前年同期357億8千8百万円）、営業利益は7億6千万円（前年同期営業損失10億4千8百万円）となりました。パソコン市場における価格競争のなか、メーカーが割安なCD記録・DVD再生のコンボドライブ搭載モデルの比率を増加させたことから、RAM対応スリムDVDスーパーマルチドライブの需要が伸び悩んだ半面、CD-ROMドライブやDVD-ROMドライブなどの従来機種が、買い替え需要に支えられたサーバー向けなどで堅調に推移しました。単価の下落や不採算販売の抑制により、販売高は大幅に下落しましたが、製造コストの低減や不採算機種の販売終了、前期末に実施した固定費削減などの効果により、営業利益は改善することができました。

コンシューマ機器事業は売上高121億2百万円（前年同期141億7千1百万円）、営業利益は3億2千9百万円（前年同期4億2千9百万円）となりました。音楽制作用機器（TASCAMブランド）では、ミュージシャン用トレーニングツールや、自宅で安価にCD制作を可能にしたマルチトラックレコーダーなどの新機種を継続的に投入したことに加え、業務機器市場で販売が堅調に推移した結果、売上高、営業利益とも前年同期を上回りました。一般AV機器（TEACブランド）では、任意管理手続き下にあったティアックオーストラリアの影響で売上、利益とも減少しました。また、高級AV機器（Esotericブランド）では、最高級ユニバーサルプレーヤー、

スーパーオーディオCDプレーヤーにおける国内市場での優位性を武器に、海外市場への進出に着手しました。

情報機器事業は、売上高25億1千万円（前年同期29億9千4百万円）、営業利益は2億4千2百万円（前年同期8百万円）となりました。ビデオシステム事業は、アナログ製品からデジタル製品への切り替え時期と重なって売上が伸び悩み、前年同期並みの粗利となりました。医用画像機器事業は、期初にOEM先への新製品納入で遅れを生じ、営業損益の黒字化には至りませんでした。計測機器関連事業は、計測用レコーダーの販売の落ち込みとプリンターシステムの新製品投入が遅れましたが、通話録音装置やトランスデューサービジネスは順調に推移しました。

以上が主な事業別の概況であります。これらの結果、当中間期の売上高は391億7千9百万円（前年同期532億5千6百万円）となり、前年同期を26.4%下回り、営業利益は3億7千5百万円（前年同期営業損失16億1千3百万円）、経常利益は6千9百万円（前年同期経常損失41億6千万円）となりました。また、特別損失としてティアックオーストラリア事業継続関連費用5億7千1百万円、また当中間期より返品調整引当金および製品保証引当金の計上、米国販売子会社ティアックアメリカの売上計上基準の変更等、会計処理の方法を変更したことによる4億8千8百万円を特別損失に計上したことから、中間純損失13億4千9百万円（前年同期中間純損失95億8千6百万円）となりました。

厳しい現状認識に立ち、グループ一丸となってさらなる努力を傾注してまいります。何卒今後とも引き続き格別のご支援とご鞭撻を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

平成17年11月

代表取締役社長

坂井淑晃

中間連結貸借対照表

(平成 17 年 9 月 30 日現在)

(単位:百万円)

●事業別売上高および営業利益（連結）

周辺機器事業 (単位:百万円)

| | 当中間期 | 前中間期 | 増 減 | 増 減 率 |
|---------|--------|--------|---------|--------|
| 売 上 高 | 24,216 | 35,788 | △11,572 | △32.3% |
| 営 業 利 益 | 760 | △1,048 | 1,808 | — |

コンシューマ機器事業

| | 当中間期 | 前中間期 | 増 減 | 増 減 率 |
|---------|--------|--------|---------|--------|
| 売 上 高 | 12,102 | 14,171 | △ 2,069 | △14.6% |
| 営 業 利 益 | 329 | 429 | △ 100 | △23.3% |

情報機器事業

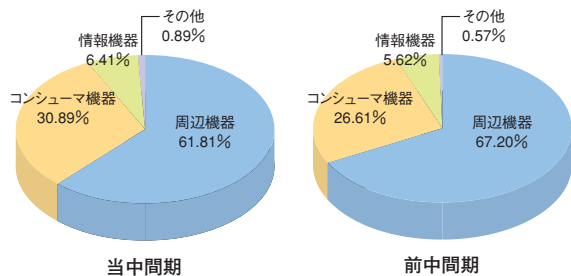
| | 当中間期 | 前中間期 | 増 減 | 増 減 率 |
|---------|-------|-------|-------|----------|
| 売 上 高 | 2,510 | 2,994 | △ 484 | △16.2% |
| 営 業 利 益 | 242 | 8 | 234 | 2,925.0% |

その他

| | 当中間期 | 前中間期 | 増 減 | 増 減 率 |
|---------|------|------|-----|--------|
| 売 上 高 | 349 | 302 | 47 | 15.6% |
| 営 業 利 益 | 26 | 33 | △ 7 | △21.2% |

(注) 親会社および連結子会社の配賦不能営業費用は当中間期983百万円、前中間期1,037百万円であります。

●事業別売上構成



| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|-----------|---------|-----------------|---------|
| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
| 流 動 資 産 | 37,911 | 流 動 負 債 | 28,907 |
| 現金及び預金 | 9,477 | 支払手形及び買掛金 | 9,209 |
| 受取手形及び売掛金 | 11,592 | 短期借入金 | 13,611 |
| 有 価 証 券 | 200 | 未 払 金 | 1,517 |
| たな卸資産 | 14,574 | 未払法人税等 | 142 |
| 繰延税金資産 | 587 | 賞与引当金 | 631 |
| そ の 他 | 1,849 | 繰延税金負債 | 106 |
| 貸倒引当金 | △ 370 | そ の 他 | 3,689 |
| 固 定 資 産 | 6,877 | 固 定 負 債 | 13,229 |
| 有形固定資産 | 5,061 | 社 債 | 500 |
| 建物及び構築物 | 2,227 | 長期借入金 | 5,339 |
| 機械装置及び運搬具 | 687 | 退職給付引当金 | 7,252 |
| 工具器具及び備品 | 636 | 繰延税金負債 | 48 |
| 土 地 | 1,475 | そ の 他 | 88 |
| 建設仮勘定 | 7 | 負 債 合 計 | 42,137 |
| そ の 他 | 27 | | |
| 無形固定資産 | 400 | 少数株主持分 | |
| ソフトウェア | 47 | 少数株主持分 | 41 |
| そ の 他 | 353 | 資 本 の 部 | |
| 投資その他の資産 | 1,415 | 資 本 金 | 5,773 |
| 投資有価証券 | 827 | 利 益 剰 余 金 | △ 571 |
| 長期貸付金 | 94 | その他有価証券評価差額金 | 22 |
| 繰延税金資産 | 168 | 為替換算調整勘定 | △ 2,552 |
| 破産更生債権等 | 3,857 | 自 己 株 式 | △ 61 |
| そ の 他 | 325 | 資 本 合 計 | 2,610 |
| 貸倒引当金 | △ 3,858 | 負債、少数株主持分及び資本合計 | 44,788 |
| 資 産 合 計 | 44,788 | | |

中間連結損益計算書

(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)

(単位:百万円)

| 科 目 | 金 額 |
|-----------------------------|--------|
| 売 上 高 | 39,179 |
| 売 上 原 価 | 28,969 |
| 売 上 総 利 益 | 10,209 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | 9,833 |
| 営 業 利 益 | 375 |
| 営 業 外 収 益 | 493 |
| 受 取 利 息 | 115 |
| 受 取 配 当 金 | 1 |
| 持 分 法 に よ る 投 資 利 益 | 53 |
| 為 替 差 益 | 75 |
| そ の 他 | 248 |
| 営 業 外 費 用 | 800 |
| 支 払 利 息 | 399 |
| 手 形 売 却 損 | 59 |
| 退 職 給 付 債 務 変 更 時 差 異 償 却 費 | 227 |
| た な 卸 資 産 廃 棄 損 | 54 |
| そ の 他 | 59 |
| 経 常 利 益 | 69 |
| 特 別 利 益 | 207 |
| 固 定 資 産 売 却 益 | 7 |
| 貸 倒 引 当 金 戻 入 益 | 87 |
| そ の 他 | 112 |
| 特 別 損 失 | 1,421 |
| 固 定 資 産 除 却 売 却 損 | 6 |
| 投 資 有 価 証 券 売 却 損 | 3 |
| 貸 倒 損 失 | 7 |
| 会 計 処 理 変 更 に 伴 う 修 正 損 | 488 |
| そ の 他 | 915 |
| 税 金 等 調 整 前 中 間 純 損 失 | 1,145 |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 | 61 |
| 法 人 税 等 調 整 額 | 140 |
| 少 数 株 主 利 益 | 3 |
| 中 間 純 損 失 | 1,349 |

中間連結剰余金計算書

(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)

(単位:百万円)

| 科 目 | 金 額 |
|-------------------------------------|----------|
| (資本剰余金の部) | |
| 資 本 剰 余 金 期 首 残 高 | 21,940 |
| 資 本 剰 余 金 減 少 高 | 21,940 |
| そ の 他 資 本 剰 余 金 減 少 高 | 21,940 |
| 資 本 剰 余 金 中 間 期 末 残 高 | 0 |
| (利益剰余金の部) | |
| 利 益 剰 余 金 期 首 残 高 | △ 21,161 |
| 利 益 剰 余 金 増 加 高 | 21,940 |
| 資 本 剰 余 金 取 崩 に よ る 利 益 剰 余 金 増 加 高 | 21,940 |
| 利 益 剰 余 金 減 少 高 | 1,350 |
| 中 間 純 損 失 | 1,349 |
| 役 員 賞 与 | 0 |
| 利 益 剰 余 金 中 間 期 末 残 高 | △ 571 |

中間連結キャッシュ・フロー計算書

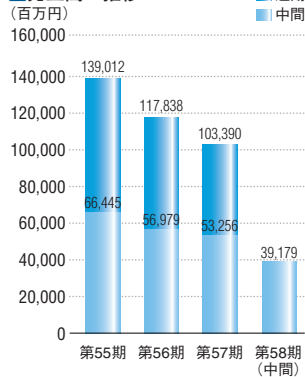
(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)

(単位:百万円)

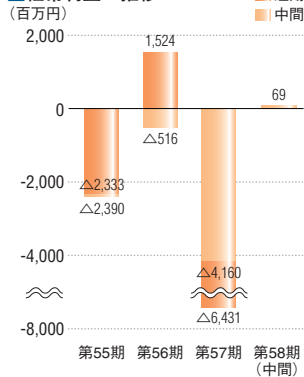
| 科 目 | 金 額 |
|---------------------------------|---------|
| 営 業 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー | △ 3,275 |
| 投 資 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー | △ 400 |
| 財 務 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー | △ 2,303 |
| 現 金 及 び 現 金 同 等 物 に 係 る 換 算 差 額 | 381 |
| 現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 減 少 額 | 5,597 |
| 現 金 及 び 現 金 同 等 物 期 首 残 高 | 15,075 |
| 現 金 及 び 現 金 同 等 物 中 間 期 末 残 高 | 9,477 |

業績の推移（連結）

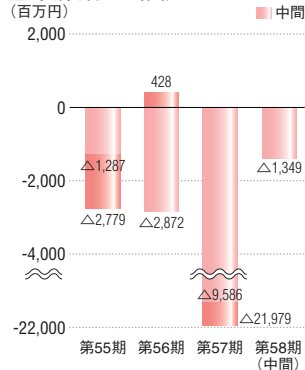
売上高の推移



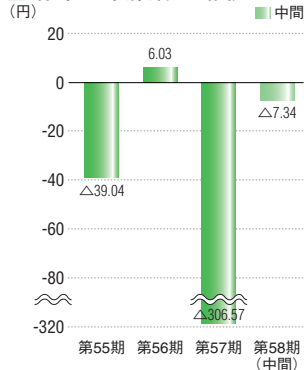
経常利益の推移



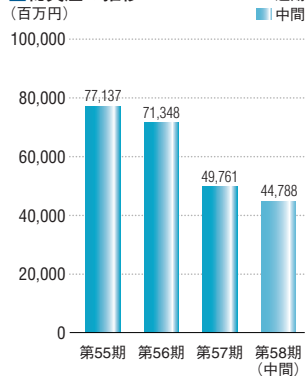
当期純利益の推移



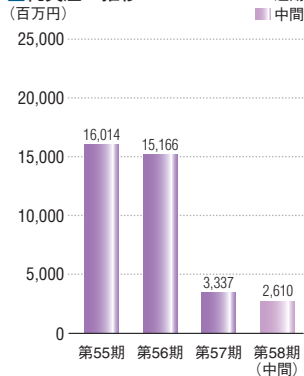
1株当たり当期純利益の推移



総資産の推移



純資産の推移



中間貸借対照表（単体）

（平成 17 年 9 月 30 日現在）

（単位：百万円）

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|----------------|---------------|---------------------|---------------|
| 資産の部 | | 負債の部 | |
| I 流動資産 | 23,955 | I 流動負債 | 21,513 |
| 現金及び預金 | 5,619 | 支払手形 | 2,735 |
| 受取手形 | 223 | 買掛金 | 4,480 |
| 売掛金 | 8,953 | 短期借入金 | 10,985 |
| 有価証券 | 200 | 一年内返済予定長期借入金 | 1,083 |
| 商品 | 3,865 | 未払金 | 905 |
| 原材料 | 910 | 未払費用 | 598 |
| 前払費用 | 185 | 未払法人税等 | 40 |
| 未収金 | 3,621 | 預り金 | 49 |
| 短期貸付金 | 467 | 賞与引当金 | 318 |
| その他 | 3 | 製品保証引当金 | 101 |
| 貸倒引当金 | △ 93 | 返品調整引当金 | 214 |
| II 固定資産 | 16,471 | II 固定負債 | 12,878 |
| (1) 有形固定資産 | 2,439 | 社債 | 500 |
| 建物 | 885 | 長期借入金 | 5,316 |
| 構築物 | 9 | 繰延税金負債 | 17 |
| 機械及び装置 | 28 | 退職給付引当金 | 7,035 |
| 車両運搬具 | 0 | その他 | 8 |
| 工具器具及び備品 | 214 | | |
| 土地 | 1,301 | | |
| (2) 無形固定資産 | 139 | | |
| 借地権 | 96 | | |
| ソフトウェア | 40 | | |
| その他 | 2 | | |
| (3) 投資その他の資産 | 13,892 | | |
| 投資有価証券 | 567 | | |
| 子会社株式 | 12,559 | | |
| 長期貸付金 | 506 | | |
| 従業員長期貸付金 | 93 | | |
| 破産更生債権等 | 3,857 | | |
| 長期前払費用 | 28 | | |
| その他 | 137 | | |
| 貸倒引当金 | △ 3,858 | | |
| 資産合計 | 40,427 | 負債及び資本合計 | 40,427 |
| | | 資本の部 | |
| | | I 資本金 | 5,773 |
| | | II 利益剰余金 | 299 |
| | | 中間未処分利益 | 299 |
| | | III 株式等評価差額金 | 22 |
| | | IV 自己株式 | △ 61 |
| | | 資本合計 | 6,034 |

中間損益計算書（単体）

（平成17年4月1日から平成17年9月30日まで）

（単位：百万円）

| 科 目 | 金 額 | |
|-----------------|--------|--------|
| （経常損益の部） | | |
| 営業損益の部 | | |
| 営業収益 | | |
| 売上高 | | 31,541 |
| 営業費用 | | |
| 売上原価 | 25,609 | |
| 返品調整引当金繰入額 | 214 | |
| 販売費及び一般管理費 | 4,894 | 30,718 |
| 営業利益 | | 822 |
| 営業外損益の部 | | |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息・配当金 | 44 | |
| 為替差益 | 92 | |
| 雑収入 | 86 | 223 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 304 | |
| 手形売却損 | 111 | |
| たな卸資産廃棄損 | 37 | |
| 退職給付債務変更時差異償却費 | 227 | 681 |
| 経常利益 | | 365 |
| （特別損益の部） | | |
| 特別利益 | | |
| 前期損益修正益 | 687 | |
| 子会社特別配当金 | 2,490 | |
| 貸倒引当金戻入益 | 54 | 3,231 |
| 特別損失 | | |
| 子会社株式評価損 | 2,322 | |
| 過年度特許権実施料 | 44 | |
| 過年度製品保証引当金繰入 | 119 | |
| 過年度返品調整引当金繰入 | 275 | |
| 減損損失 | 81 | |
| その他 | 119 | 2,964 |
| 税引前中間純利益 | | 633 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | △ 5 |
| 中間純利益 | | 638 |
| 前期繰越損失 | | 338 |
| 中間未処分利益 | | 299 |

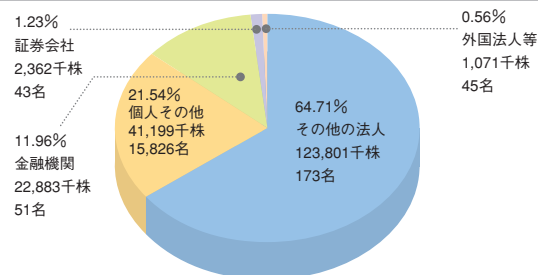
株式事項

（平成17年9月30日現在）

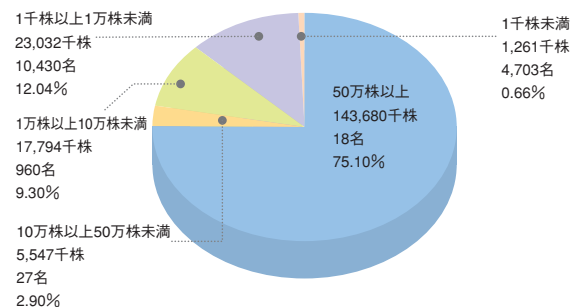
1. 会社が発行する株式の総数……………480,000,000株
普通株式 400,000,000株 A種優先株式 80,000,000株
2. 発行済株式の総数……………271,317,134株
普通株式 191,317,134株 A種優先株式 80,000,000株
3. 株主数 普通株式 16,138名 A種優先株式 1名
4. 大株主（普通株式）

| 株 主 名 | 持株数(千株) | 出資比率(%) |
|---------------------------|---------|---------|
| フェニックスキャピタルパートナーズワン投資事業組合 | 120,000 | 62.72 |
| 株式会社みずほコーポレート銀行 | 3,433 | 1.79 |
| 株式会社東京三菱銀行 | 3,433 | 1.79 |
| 明治安田生命保険相互会社 | 2,359 | 1.23 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 2,042 | 1.07 |
| 東京海上日動火災保険株式会社 | 2,008 | 1.05 |
| 日本生命保険相互会社 | 1,874 | 0.98 |
| 株式会社損害保険ジャパン | 1,342 | 0.70 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 1,028 | 0.54 |
| 株式会社相川プレス工業 | 1,023 | 0.53 |

株式所有者別状況（普通株式）



株式所有数別状況（普通株式）



役員

(平成17年9月30日現在)

| | |
|---------|-------|
| 代表取締役社長 | 坂井淑晃 |
| 取締役 | 前中茂志 |
| 取締役 | 山口一 |
| 取締役 | 中村成志 |
| 取締役 | 安東泰志 |
| 取締役 | 貴島彰 |
| 取締役 | 樋口理 |
| 常勤監査役 | 山下茂男 |
| 監査役 | 辻武保 |
| 監査役 | 安井桂之介 |
| 監査役 | 志茂坂康史 |

会社の概要

(平成17年9月30日現在)

- 商号 ティアック株式会社 (TEAC CORPORATION)
- 本社 〒180-8550 東京都武蔵野市中町三丁目7番3号
- 創立 昭和28年8月26日
- 資本金 57億7,305万8,352円
- 決算期 3月
- 代表者 代表取締役社長 坂井淑晃
- 従業員 単体 462名 連結 6,754名

●主なグループ事業内容

周辺機器事業

- コンピュータ周辺機器
- テストメディア製品
- デバイス製品

コンシューマ機器事業

- 業務用音響機器
- 高級AV機器・一般AV機器

情報機器事業

- 医用画像機器
- インフライトエンタテインメント機器
- 計量・計装・計測機器
- 通話録音機器
- セキュリティ機器
- データストレージ機器

●オリジナルブランド

ティアック、タスカム、エソテリック

●扱いブランド

タンノイ

株主メモ

| | |
|------------|---|
| 決算期 | 3月31日 |
| 配当金受領株主確定日 | 毎年3月31日 |
| 1単元の株式の数 | 1,000株 |
| 定時株主総会 | 毎年6月下旬 |
| 基準日 | 3月31日 その他必要がある場合には、あらかじめ公告して定めます。 |
| 公告掲載新聞名 | 日本経済新聞 決算公告につきましては、当社ホームページに掲載しております。 http://www.teac.co.jp/about/jp/kessan.html |
| 名義書換代理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同事務取扱場所 | 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| (電話お問合せ) | 〒171-8508 |
| (郵便物送付先) | 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-707-696(フリーダイヤル) |
| 同 取 次 所 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店 |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所市場第一部 |

《お知らせ》

住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-864-490で24時間承っておりますので、ご利用下さい。